

当社における新型コロナウイルス感染者の発生および経過のご報告

令和3年8月2日、当社受精卵培養施設に勤務する社員1名の新型コロナウイルス感染、ならびに令和3年8月4日、同感染者と濃厚接触者であった当社受精卵培養施設に勤務する社員1名の新型コロナウイルス感染が判明したことをご報告申し上げます。

- 7月28日 上記社員1名が風邪症状を呈す。
- 7月29日 上記社員1名が出勤後発熱症状を伴ったため自宅での療養を指示。
- 8月2日 中標津町内の医療機関を受診。PCR検査の結果、新型コロナウイルス(COVID-19)陽性と判明。即日入院。
保健所とのヒアリングにより受精卵培養施設に勤務する社員の内2名が濃厚接触者として、もう1名が低リスク接触者と認定。濃厚接触者2名と低リスク接触者1名は直ちに自宅にて待機。
- 8月3日 受精卵培養施設のアルコール消毒を実施。
感染者1名および濃厚接触者2名および休暇中社員3名を除く当社社員全員とトータルハードカーフサービスの社員全員26名の検査を町立中標津病院で実施し、その結果検査を受けた全員の「陰性」を確認。
- 8月4日 濃厚接触者2名の内1名の「陽性」が判明。即日入院。
- 8月5日 残りの濃厚接触者1名の家族2名がPCR検査を実施し「陰性」を確認。
- 8月6日 休暇中だった職員3名のうち2名の検査を実施し「陰性」を確認。
- 8月7日 最初に感染した職員が退院し、自宅待機
- 8月8日 二人目に感染した職員が退院し、自宅待機
低リスク接触者1名が2回目の検査を実施し「陰性」を確認。
- 8月10日 検査を受けていなかった最後の職員1名が検査を実施「陰性」を確認。
本社社屋とラボ社屋内の清掃業者による除菌作業の実施

現在当該感染者2名は所管保健所および町立中標津病院の指導のもと発症日より10日経過し、症状が消失したということでそれぞれ8月8日と8月9日に退院し、数日間の経過観察期間を設けています。濃厚接触者1名と低リスク接触者1名は保健所の指導で濃厚接触者と低リスク接触者として認定されてから2週間後の17日まで自宅待機で経過観察中です。

また、当社獣医師ならびに授精師に関しては保健所とも確認を行い、濃厚接触者に該当しないことで通常どおりの生活をして問題無いことおよび町立中標津病院での検査にて陰性を確認したことから、毎日の検温、現場におけるマスクの必着ならびに農家様との接触を最低限にとどめ勤務に当たらせていただいております。

また、最初の感染者が確認された8月2日より2週間後の8月16日以降に社員全員を対象に2回目の検査を実施する予定です。

ご不安、ご不明な点がございましたら担当獣医師または山下までご連絡ください。

昨日 8 月 11 日付けの北海道新聞朝刊に中標津町における新型コロナウイルス患者についての記事が掲載されていました。現在町立中標津病院に 9 名の感染者が入院し、そのほとんどが 10 代でデルタ株の患者も含まれているとのことでした。

その様な状況の中、今後につきましても所管保健所をはじめ関係機関と連携し、社員・ご家族・顧客農家様・取引先各位との安全確保を最優先に、社内外への感染拡大防止に向けて最大限努力して参る所存です。

新たな経過および対応につきましても追ってご報告させていただきます。
この度は皆様方には多大なるご迷惑をお掛けしていますこととお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

(株)トータルハードマネジメントサービス

代表取締役 山下彰一

【お問い合わせ先】

TEL : 090-1524-4005 Email : yamashita@thms.co.jp